

## 2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年10月14日

東

上場会社名 リックソフト株式会社

上場取引所

コード番号 4429

URL https://www.ricksoft.jp/

代表者(役職名) 代表取締役

(氏名) 大貫 浩

問合せ先責任者(役職名) 取締役

(氏名) 加藤 真理

(TEL) 03-6262-7943

四半期報告書提出予定日 2021年10月14日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2022年2月期第2四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	1,952	16.3	160	22.8	166	29.9	120	18.8
2021年2月期第2四半期	1,679	9.1	130	△44.3	128	△43.8	101	△30.7

(注) 包括利益 2022年2月期第2四半期 121百万円(22.1%) 2021年2月期第2四半期 99百万円(△31.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2022年2月期第2四半期	27	52	26	49
2021年2月期第2四半期	23	59	22	22

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2022年2月期第2四半期	2,613		2,026		77.5	
2021年2月期	3,168		1,900		60.0	

(参考) 自己資本 2022年2月期第2四半期 2,026百万円 2021年2月期 1,900百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2021年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2022年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2022年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	
通期	4,420	△0.2	413	△31.3	413	△31.2	286	△35.7	65.46	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期2Q	4,369,100株	2021年2月期	4,354,500株
② 期末自己株式数	2022年2月期2Q	68株	2021年2月期	68株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期2Q	4,365,103株	2021年2月期2Q	4,286,623株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についてもその確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により非製造業では弱さがみられるものの、企業活動は米中を中心とした海外需要の回復に牽引され、製造業を中心に持ち直しの動きが続いています。輸出は、アジア地域では緩やかに増加しており、中国では2021年4-6月のGDP成長率は前年同期比で7.9%増と安定した回復の兆しをみせています。アメリカも個人消費や設備投資が増加したことなどから前期比で6.5%増と引き続き回復基調にあります。また、ユーロ圏もワクチン接種が進み、新規感染者数の減少と相まって経済活動の正常化が進み、その結果3四半期ぶりに前期比2.0%のプラス成長に転じました。

各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される一方、変異株を含む新型コロナウイルス感染拡大の収束は未だみえず、内外の感染の再拡大が経済拡大に与える影響によっては景気が下振れするリスクがあり、金融資本市場の変動等の影響を引き続き注視する必要があります。

当社グループが属する情報サービス分野におきましては、コロナ禍においてDXが急激に進み、企業ではリモートワーク・非接触・クラウド・モビリティ・AI/ML・サイバーセキュリティなどの新たな動きや行動の変化が定着しました。このような変化を受け、企業は新たなビジネスモデルや競争優位性の確立のためにさらなる変革に取り組む可能性が高くなります。ビジネスの柔軟性と効率の向上に対するニーズの高まりと関連して、次世代のインフラやソフトウェア開発の革新などがITトレンドとなり、リアルタイムデータの収集やクラウド活用のために、スピードやスケラブルな柔軟性を持ったインフラに対する需要は高まると予想されます。

このような状況の中で当社グループは、顧客ニーズや企業意識の変化による、問題や不安の解決に対して製品やサービスの可能性を新たな形にし、発信してまいりました。これらのご利用状況は、順調に推移しております。

#### <製品について>

- ・NTTコミュニケーションズ株式会社が提供する次世代インターコネクトサービス「Flexible InterConnect」と、リックソフトが提供するフルマネージドのサービス「RickCloud」を連携し、セキュアな環境でAtlassian製品を中心とするリックソフトが提供するツールをご利用いただけるサービスの提供を開始（2021年7月）

#### <パートナー認定について>

- ・Scaled Agile, Inc. のパートナー認定制度のうちTransformation Partnersカテゴリにおいて、Gold Partnerに認定（2021年6月）
- ・子会社である Ricksoft, Inc. が、Atlassian社のMarketplace Partner Programにおいて、Goldパートナーへ昇格（2021年8月）

#### <業務提携について>

- ・TDCソフト株式会社とビジネスアジリティの分野で世界をリードするフレームワーク『Scaled Agile Framework®』に関連したビジネス展開において、業務提携契約に向けて基本合意（2021年5月）

今後も、顧客の要望や市場動向をキャッチしながら、価値のある製品、サポートを提供してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高1,952,858千円（前年同期比16.3%増）、営業利益160,071千円（前年同期比22.8%増）、経常利益166,695千円（前年同期比29.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益120,144千円（前年同期比18.8%増）となりました。

なお、当社グループは「ツールソリューション事業」の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載をしておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第2四半期連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ555,376千円減少し、2,613,542千円（前連結会計年度比17.5%減）となりました。主な要因は、売掛金が681,877千円減少した一方で、現金及び預金が97,659千円増加したことによります。

### (負債)

当第2四半期連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べ680,763千円減少し、587,211千円（前連結会計年度比53.7%減）となりました。主な要因は、買掛金が535,599千円、未払法人税等が78,617千円減少したことによります。

### (純資産)

当第2四半期連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ125,386千円増加し、2,026,330千円（前連結会計年度比6.6%増）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が120,144千円増加したことによります。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ97,659千円増加し、当第2四半期連結会計期間末には2,041,681千円となりました。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、107,624千円（前年同期は42,976千円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益166,695千円、売上債権の減少額683,081千円、仕入債務の減少額536,209千円、法人税等の支払額118,828千円があったことによるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、17,282千円（前年同期は5,467千円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出15,927千円があったことによるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、3,572千円（前年同期は2,421千円の獲得）となりました。これは、新株予約権の行使による株式の発行による収入3,572千円があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績につきましては、2021年4月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想の修正の必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,944,022	2,041,681
売掛金	971,095	289,218
電子記録債権	165	—
仕掛品	20,058	31,218
その他	47,467	63,724
流動資産合計	2,982,808	2,425,842
固定資産		
有形固定資産	70,394	74,711
無形固定資産	1,748	2,427
投資その他の資産	113,967	110,560
固定資産合計	186,110	187,700
資産合計	3,168,918	2,613,542

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	724,744	189,145
未払法人税等	127,884	49,266
前受金	172,515	187,891
賞与引当金	62,055	50,139
資産除去債務	—	14,820
その他	134,946	64,955
流動負債合計	1,222,146	556,218
固定負債		
資産除去債務	45,828	30,993
固定負債合計	45,828	30,993
負債合計	1,267,974	587,211
純資産の部		
株主資本		
資本金	325,946	327,772
資本剰余金	360,946	362,772
利益剰余金	1,216,162	1,336,306
自己株式	△415	△415
株主資本合計	1,902,640	2,026,435
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,717	△124
その他の包括利益累計額合計	△1,717	△124
新株予約権	20	19
純資産合計	1,900,943	2,026,330
負債純資産合計	3,168,918	2,613,542

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
売上高	1,679,306	1,952,858
売上原価	1,077,916	1,258,856
売上総利益	601,390	694,002
販売費及び一般管理費	471,029	533,930
営業利益	130,360	160,071
営業外収益		
受取利息	3	2
為替差益	—	2,194
販売奨励金	—	3,133
その他	11	1,370
営業外収益合計	14	6,701
営業外費用		
株式交付費	74	77
為替差損	1,998	—
営業外費用合計	2,072	77
経常利益	128,301	166,695
税金等調整前四半期純利益	128,301	166,695
法人税、住民税及び事業税	32,311	42,209
法人税等調整額	△5,122	4,341
法人税等合計	27,189	46,551
四半期純利益	101,112	120,144
親会社株主に帰属する四半期純利益	101,112	120,144

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益	101,112	120,144
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,436	1,592
その他の包括利益合計	△1,436	1,592
四半期包括利益	99,676	121,737
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,676	121,737

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	128,301	166,695
減価償却費	6,145	17,184
のれん償却額	1,245	—
為替差損益 (△は益)	1,817	△2,519
賞与引当金の増減額 (△は減少)	19,220	△11,928
受取利息	△3	△2
助成金収入	—	△1,334
株式交付費	74	77
売上債権の増減額 (△は増加)	△123,555	683,081
たな卸資産の増減額 (△は増加)	12,026	△11,160
前渡金の増減額 (△は増加)	△14,699	△3,560
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,503	△536,209
前受金の増減額 (△は減少)	△11,007	15,375
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,267	△72,579
その他	△13,027	△17,718
小計	11,774	225,400
利息の受取額	3	2
法人税等の支払額	△54,753	△118,828
助成金の受取額	—	1,049
営業活動によるキャッシュ・フロー	△42,976	107,624
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,467	△15,927
無形固定資産の取得による支出	—	△450
敷金及び保証金の差入による支出	—	△905
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,467	△17,282
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	2,421	3,572
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,421	3,572
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,373	3,745
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△49,394	97,659
現金及び現金同等物の期首残高	1,458,395	1,944,022
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,409,001	2,041,681

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。